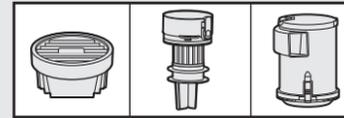


# ゴミを捨てる・お手入れする ①

水洗いできるもの



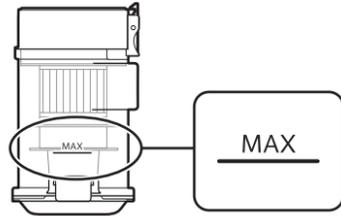
**警告**

お手入れ時は必ず運転を停止し、本体からバッテリーをはずす  
充電器は電源プラグを抜く  
【感電・けがの原因】

ゴミを捨てる

## ■ゴミ満量ライン「MAX」を超える前に捨ててください

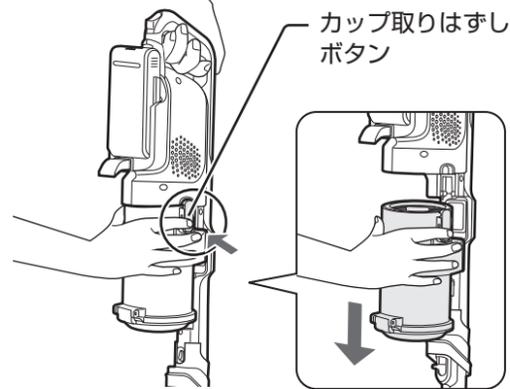
ダストカップセット



- ゴミが片寄ってたまっている場合もラインを超える前に捨ててください。底ふたを開けたときに、ゴミが落ちやすくなります。
- ゴミを捨てずに運転を続けると、フィルターにゴミが付着して吸込力が低下します。こまめにゴミを捨ててください。

## ① ダストカップセットを本体からはずす

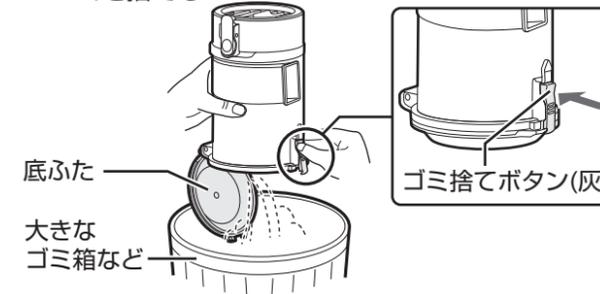
本体を立てた状態で  
カップ取りはずしボタンを押しながら  
矢印方向にはずす



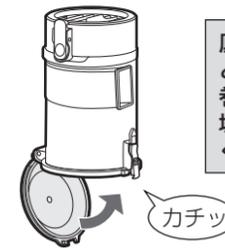
- ダストカップセットをはずした本体側にクリーニングブラシが付いています。(使用後は元の位置に戻す)

## ② ゴミを捨てる

- ① ゴミ捨てボタン(灰)を押して底ふたを開け、ゴミを捨てる



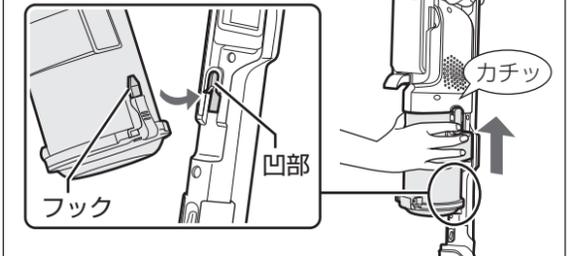
- ② 底ふたを閉める



底ふたが開閉しにくいときや、内部にゴミが巻き付いて取れない場合は、お手入れしてください。(下記参照)

## ③ ダストカップセットを本体に取り付ける

フックを本体の凹部に合わせてはめ込み、  
矢印方向に引き上げる



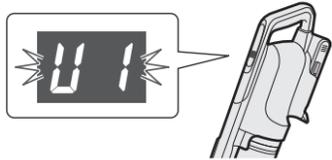
お願い

- ダストカップセットを本体に確実に取り付けてください。(吸込力の低下や異音がしたり、モーターにゴミが入るなど、故障の原因)

お手入れする(ダストカップセット)

こんなときは、ダストカップセットをお手入れしてください。

- ゴミを捨てても吸込力が弱いとき
- 数字表示部に「U1」が点滅したとき

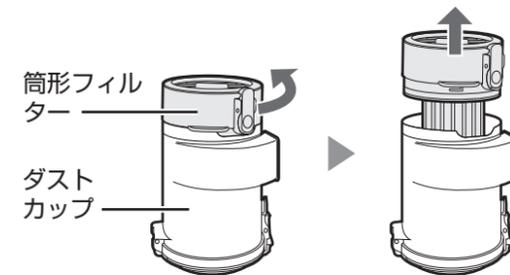


- 本体が熱くなるとき
- 細かい粉類を吸わせたとき

- お手入れせずに運転を続けると自動停止します。必ずお手入れしてください。

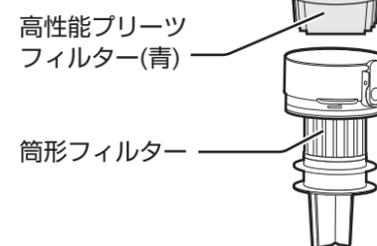
## ① はずす

- ① ダストカップセットを本体からはずし、ゴミを捨てる(上記参照)
- ② ダストカップをはずす  
筒形フィルターを矢印方向に回して引き上げる。



- ③ 高性能ブリーツフィルターをはずす

取っ手をつかんで持ち上げる。



水洗いした後は十分に乾かしてください

- 水気をしっかり切り、タオルなどで水分をやさしく拭き取って、風通しのよい所で陰干しして、十分に乾かしてください。(においの発生や故障の原因)
- 乾燥時間目安：12時間(環境や季節によって異なります)
- ドライヤーなどの熱風を当てないでください。(変形や故障の原因)

## ② お手入れする

### 高性能ブリーツフィルター

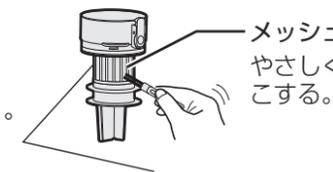
軽くはたいてゴミやほこりを落とす。

- クリーニングブラシは使わないでください。(表面を傷め、性能低下のおそれ)



### 筒形フィルター

クリーニングブラシで  
ゴミやほこりを取り除く。



### 汚れがひどいときは水洗いできます

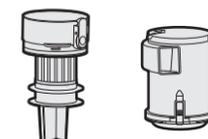


裏側を念入りに洗う。

- においや汚れが気になる場合は、衣類用漂白剤10mLに対し、水1Lで薄めた液に約3時間つけた後、水洗いする。

水または薄めた中性洗剤で洗う。

- シンナー・ベンジン・アルコール類や、お湯(約40℃以上)は使わない。



- 底ふたが開閉しにくい場合は、●の部分(指輪の部分)を念入りに洗ってゴミを取る。

水洗いした後は十分に乾かしてください

## ③ 組み立てる

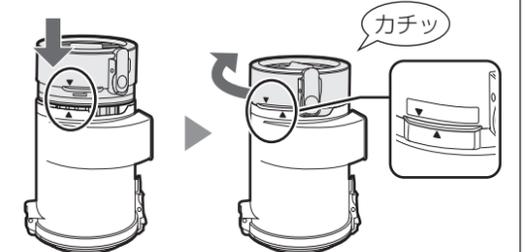
- ① 高性能ブリーツフィルターを付ける



- 筒形フィルター内にゴミや異物がないか確かめてから付ける。(異音の原因)

- ② ダストカップを付ける

▼と▲を合わせて、矢印方向に回す。



- ③ ダストカップセットを本体に取り付ける(上記参照)